

中学部通信

平成29年6月23日

校外学習

6月2日（金）に、第15回企画展「きて・みて・さわってカモシカ☆パラダイス」が行われている三重県総合博物館（MieMu）へ行ってきました。天候にも恵まれ、JR津駅とMieMuの間は頑張って歩きました。MieMuでは、学芸員さんに説明していただきながら、さまざまなものを触って学習しました。



【これは何？】



【シカかな？カモシカかな？】



【剥製にも触れたよ】

途中で三重県男女共同参画センターに移動して、「新鮮」「安心」「無農薬」にこだわっている「Cotti菜」で、食事をしました。「Cotti菜」は三重県のステップアップカフェ運営事業として社会福祉法人朋友が運営しており、その名称には「Cotti菜」を通じて障がい者が一般就労に向けてステップアップできることに加えて、障がい者を取り巻く地域全体もステップアップできるようにとの思いが込められているそうです。

昼食後再びMieMuに戻ってからは、バックヤードツアーとして普段知ることのできない博物館の裏側を紹介していただきました。最後に、常設展示室も回りました。



【免震ゴムはどこだ？】



【館長さんにごあいさつ】



【剥製になる前の動物が眠る冷凍庫】



【とても分厚くて重い扉】



【超大型プリンター】



【消火用窒素のタンク】



【ありがとうございました】



【歩いてミエゾウの大きさを実感】



【カモシカクイズに挑戦】

南郊中学校との交流

6月14日（水）、南郊中学校の体育祭において交流をしました。開会式、準備運動に続き、最初の競技「玉入れ」に参加しました。前の週の練習会を経て、集合場所では南郊中学校の生徒たちとの会話を楽しむ姿がありました。



南郊中学校の生徒の手引きにより入場し、合同チームにおいて玉渡しや声での合図をしてもらいながら、盲学校の3人の生徒もそれぞれ玉を入れることができました。2分間で盲学校チームは20個の玉を入れることができました。



吹奏楽部の友達とも話せて楽しかったです。



小学校の運動会を思い出しました。



疲れたけど、南郊中学校の生徒との会話が楽しかったです。

今年度、本校は「学校における交流及び共同学習を通じた障害者理解（心のバリアフリー）の推進事業」に取り組んでいます。7月には、盲学校中学部高等部普通科の体育のフロアバレーボールの授業に南郊中学校の生徒が参加する形で、交流及び共同学習が予定されています。

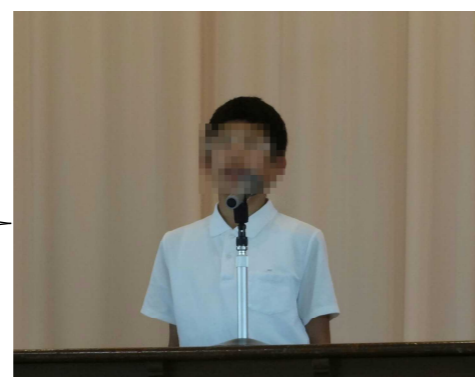
校内お話と弁論の会

6月16日（金）に校内お話と弁論の会がありました。中学部の M さんは「私の心」、I さんは「新しい生活」、S さんは「仕事」の題名で、それぞれ発表をしました。弁論大会 1 週間前の中学部での練習会では、発表内容を十分暗記しきれていなかった生徒もいましたが、当日は、それぞれがしっかりと自分の思いを伝えることができました。

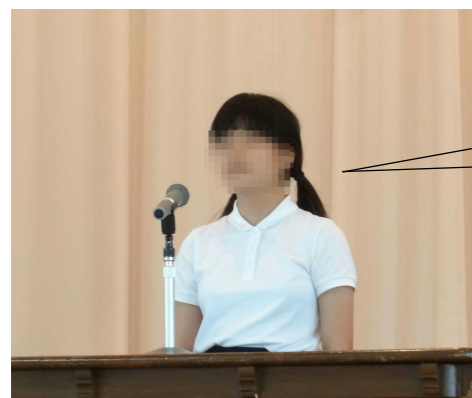
なお、優勝者である高等部の A さんは、岐阜県で行われる中部盲弁論大会に出場します。



好きな読書を我慢して練習した
成果を出すことができました。



落ち着いて話すことができ、
笑いも取れました。



まあまあうまく話せました。
みんなの話もよかったです。

行事予定

6月27日（火）	期末考査前日	午前授業
28日（水）	期末考査	午前授業
29日（木）	期末考査	午前授業
30日（金）	期末考査	午前授業
7月 4日（火）	プール学習	
19日（水）～20日（木）	宿泊学習	
20日（木）	大掃除	
21日（金）	終業式	11:10 下校
		13:30～16:30 公開講演会